



本巣市 議会だより

第7号

6月議会ひらかれる………… P 2

議員研修を行ないました… P 2

国・県に対する意見書採択 P 3

委員会活動…………… P 4

18議員が一般質問に立つ P 7

補正予算決まる…………… P16

どろんこ探検隊…………… P18



●6月議会ひらかれる●

6月議会 開かれる



6月14日～24日、第2回議会定例会を開き、市長提出の報告書12（専決2・繰越明許5・土地開発公社の経営状況1・財団法人等の経営状況4）、議案10（条例の一部改正4・17年度補正予算3・請負契約2など）を、審議・決定しました。

また、議員発議の意見書3を採択して関係機関に送付し、議会推薦の農業委員4名を選出しました。

議 員 研 修 を 行 い ま し た

総務常任委員会

6月1日～3日

- 新潟県十日町市、長野県須坂市・上田市
- 地震災害対策及び雪害対策
- インターチェンジ周辺の都市計画の状況
- 第三セクター「しなの鉄道」の運営状況

文教常任委員会

6月28日～30日

- 埼玉県志木市、神奈川県平塚市・箱根町
- 学校教育の社会化
- 文化財団、スポーツ財団の視察
- 幼保一元化の現状

環境福祉常任委員会

7月4日～6日

- 新潟県上越市・南魚沼郡、石川県小松市、福井県松岡町
- 環境にやさしい街づくりの推進
- 粗大ゴミ併用処理施設の現状
- 知的障がい者の社会自立のための施設
- 共働き家庭の増加に伴う子育て支援のあり方

産業建設常任委員会

7月4日～6日

- 長野県小布施町・北安曇郡池田町、群馬県吾妻郡中之条町
- まちづくりに対する取り組み
- 下水道施設の視察
- 吾妻森林組合の運営状況



御陵幼児園を視察する環境福祉常任委員会委員

● 国・県に対する意見書採択 ●

国・県に対する
意見書を採択

今議会において次の3件の意見書を採択、関係機関に送付しました。

地方六団体改革案の
早期実現に関する意見書

地方六団体は昨年、地方分権の理念に沿った三位一体改革案を小泉内閣に提出した。政府・与党の税源移譲案は、移譲額を概ね3兆円としその約8割を明示したが、残りは先送りされている。

よって、政府においては、残された課題について、地方六団体の提案を踏まえ、改革案の実現を求める。

- 1、概ね3兆円規模の税源移譲を確実に実現すること。
- 2、生活保護費負担金、義務教育費国庫負担金等の最終的取り扱い、「国と地方の協議の場」で協議・

決定するとともに、国庫負担率の引き下げは絶対認められない。

- 3、地方六団体の改革案を優先して実施すること。
- 4、平成19年度から21年度までの第2期改革案について政府の方針を早期に明示すること。
- 5、地方交付税制度については、地方交付税総額を確保するとともに、財源保障機能、財源調整機能を充実強化すること。

(賛成 44、反対 3)

地方議会制度の
充実強化に関する意見書

地方分権や市町村合併、三位一体改革などがすすめられる中で、地方議会の役割は重要性を増している。住民自治の代表機関である議会の機能の更なる充実と活性化が求め

られている。そのためには解決すべき様々な制度的課題がある。

- よって国においては、地方議会の権能強化・活性化のため、抜本的な制度改革を図るよう求める。
- ① 議長に議会招集権を付与すること。
 - ② 委員会にも議案提出権を認めること。
 - ③ 議会に付属機関の設置を可能とすること。

(全員賛成)

岐阜県土砂等埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する
規制強化に対する意見書

土壌汚染など不法行為に対しては、県民の機敏な情報提供、県の強力な取り組みが求められる。

よって次の事項を強化する

- よう要望する。
- 1、県土砂等埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例(仮称)を制定すること。
 - 2、条例制定に当たって、①汚染の未然防止や拡大防止など予防的視点を盛り込むこと、②土壌汚染調査と汚染除去等の措置、汚染原因者、土地所有者の責任を明記すること。
 - 3、調査対象を廃棄物処分場等の土壌汚染のある全ての土地とし、廃止時のみならず土地改変時操業中の工場、事業所にも調査を義務づけること。
 - 4、県知事の調査・措置命令について、市長、住民の申し入れる権利を明記すること。
 - 5、調査結果や措置内容を全て住民に公表すること。

(全員賛成)

委員会活動

総務 常任委員会 (6月16日)



▲付託案件を審議する委員

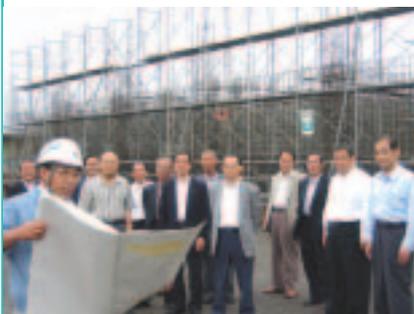
審査付託案件

1. 市税条例の一部改正
(所得税非課税の範囲から65歳以上を除く) → **賛成多数**
2. 消防団員等公務災害補償条例の一部改正
(手指・眼の障害の等級引き上げ) → **全員賛成**
3. 消防団員の退職報償金の支給に関する条例の一部改正
(分団長・副分団長・部長・班長を2千円引き上げ) → **全員賛成**

17年度一般会計補正予算(審議)

- ◎ 県が合併支援交付金の補助対象事業を、今年になって変えたのはなぜか。
 - Ⓐ 知事がわかり、方針の変更があったためだと思う。
「おかしい」という議会の意向が県に伝わったので、防災行政無線整備に認められることになった。(都築紡跡地の購入には認めないが)
- ◎ 防災マップ作成委託料(170万円余)が、前回提示の金額より多くなったわけは。
 - Ⓐ マップを、南北2枚に分けてつくるため。

産業建設 常任委員会 (6月16日)



▲建設中の真正浄化センターを視察する委員

審議事項

1. 西部連絡道について
説明——16年度に真正・糸貫工区の用地買収、17年度に本巢工区の測量と用地買収をおこなう。
 - ◎ 路肩の法面は、どうするのか。
 - Ⓐ 特別委員会の要望もあり、維持管理を考慮して、L型擁壁で行きたい。
 - ◎ 整備済の所との整合性もあるので、山口まで早く完成を。
 - Ⓐ 補助対象にならない部分もあり、費用もおおかかる。見直しをする。
 - ◎ (メガモール周辺) 157号線の混雑、南からくる人の対策は。
 - Ⓐ 60km/H → 50km/Hで流れる計算で整備する。
 2. 16年度線越明許(林道整備・災害復旧)について
説明——大井能郷線・猪ノ谷線は、5月末に完成した。
 - ◎ 県道路肩の草刈等は。
 - Ⓐ 県が、年間契約で維持管理を委託している。
 3. 上水道について
説明——真正第1・2浄水場の水質検査を行った。六価クロム、フッ素とも異常なし。
 4. 下水道について
 - ◎ 一般的な水質検査はやらないのか。
 - Ⓐ 環境部で行う。
- ◎ 会議終了後、現地視察(2箇所)を行いました。

市議会には4つの常任委員会があります。
今回は6月17日までの活動の主なものを報告します。

環境福祉
常任委員会
(6月17日)



▲建設中の井ノ口会「フレンドリーおりべ」を視察する委員

審査付託議案

1. 出産祝金支給に関する条例の一部改正 → 全員賛成
(決定の取消・返還 受給後1年 → 出産後1年に)

1. 協議事項

①「フェロシルト」について これまでの経過と今後の対応について、執行部より説明を受けた。(詳細は特別委員会の項をみてください)

②16年度環境総合調査について

説明―河川、工場廃水、悪臭について実施…結果は分庁舎・支所に
・河川等は、全体としてきれいである。

◎結果は広報に載せるのか。

◎数値が高い(水がきれい)ので、今のところ考えていない。

要望:「よい」ことを、広報などで知らせてほしい。

◎降下煤塵は、でる日とでない日がある。5月の連休に車に積もった日があった。

◎地元の情報も、知らせてほしい。

◎「ほたる」の生息調査はやっているか。

◎環境部ではやっていない。

◎公害防止協定締結事業所の実態は。

◎細かい内容は把握していない。問題がおきた時、企業に資料の提供を要請する。
2社(本巢地域)と協定締結に向けて調整中。

17年度一般会計補正予算(審議)

ゲートボール場……将来、公民館敷地として無償貸与する。(ストックヤード建設の条件)

◎11時から現地視察(1箇所)を行った。

文 教
常任委員会
(6月17日)



▲改築中の本巢中学校を視察する委員

審議事項

◎心のサポーター事業を、父兄は知らない。啓蒙して、周知を。

◎9月から2名が活動している。教育相談員も中学校に在校。
該当の父兄に知らせて、活用してもらう。

◎図書費が、各学校とも減っている。昨年比と減った理由を。

◎充足率は、学級数で国がきめている。ほとんどの学校は150%をこえているため減らした。今年、学級数が増えたために100%をきったところは、対応する。

古い図書は廃棄しながら、新しいものをいれている。

◎消耗品費が削られ、紙代もないのでは。父兄から集めるのか。

◎教育活動に支障がないというギリギリの線で、学校とはなしあった。
父兄から徴収することはない。

要望:予算を削った結果、格差が出ていないか確認して、18年度予算にいかせ。

◎公民館、学校施設、体育施設の貸し出しの受付に差が生じていないか。

◎臨時職員は一部削減したので、受付業務は多くなったと思う。
職員が慣れれば、大丈夫ではないか。

要望:決定に時間がかかる。重複申し込みなどが解消しない。対処を。

◎会議終了後、現地視察(2箇所)を行った。

西部連絡道路建設特別委員会 (5月18日)

1. 道路の概要と施行計画

小柿地内瑞穂市境 → 山口地内の9.7km、道幅 9.25m・2車線・片側歩道
改良延長 6.1km、残りは整備済の現道を利用(一部手直し)
16年度～19年度の4年間で施行

2. 総事業費——28億6千万円

16年度…………… 5億1千8百万円 用地及び補償(3,000m)・測量及び試験費
17年度…………… 8億1千5百万円 工事施工(小柿1,000mと303号から900m)
用地及び補償(2,600m)・測量及び試験費
18年度以降………15億2千7百万円 本工事 4,200m
用地及び補償 500mと実施設計

- ◎要望——・道路法面のL型擁壁等への変更(将来的な維持管理をかんがえて)
・国道303号付近の工事は、交差点改良を含めた計画に

環境対策特別委員会 (6月20日)

「フェロシルト」対策について協議

経緯 3月29日 市民団体より情報公開の請求があり、県が各所に照会
5月19日 農林商工事務所が、埋設箇所を確認
6月10日 県から現地調査の依頼を受け、市職員3人・岐阜地域農林商工事務所2人・岐阜地域振興局4人・不適正処理対策室2人で現場確認
6月13日 地権者に掘削の了解をもらう
6月14日 岐阜地域振興局4人、県公衆衛生検査センター2人、石原産業3人、関係者、立会い
4箇所から約30kgの検体・南側下流域2箇所から井戸水を採取
6月16日 早野地区住民に「緊急のお知らせ」チラシを配布(約120枚)
6月17日 環境福祉・文教常任委員会で検査結果を公表。
県が本巢市内(本巢市早野の農地)でも使用されていたと発表。
早野地区住民に「緊急のお知らせ」のチラシを配布。

現在までの検査の結果

- ・六価クロムと井戸水のフッ素は基準以下。 ・土壤のフッ素は基準値の3倍弱。
 - ・土壤中の重金属などは検査中。
- 今後の対応……………検査結果を住民に知らせる
- ・県を通じて、石原産業に撤去を要請

- ◎今後検査機関と連絡をとり、検査結果を早く公表できるよう要望。
一時転用について、地権者の責任を明確にさせよなどの意見もあった。

Q & A

6月定例議会 18議員が一般質問に立つ



川村 高司 議員

Q 土砂埋め立て、事業者・土地所有者の責任明記を

砂利採取が廃棄物投棄の隠れ蓑にならないよう、指導要綱で事業者・土地所有者の責務の明記を。

「千葉県土砂等の埋め立て等による土壌汚染及び災害の発生の防止に関する条例」同等条例の岐阜県での制定要望への感想は。

産業廃棄物総合的監視のため、監視カメラの活用を。

高齢者の粗大ゴミ搬出の改善を。

A 所有者の責務明記を検討

島田・市民環境部長
服部・産業建設部長

所有者の責務を盛り込む要綱の一部改正を検討します。千葉県のような岐阜県条例ができることを期待します。

不法投棄監視カメラを導入、24時間監視体制をすすめます。高齢者の粗大ゴミ搬送は地域の相互援助で。

Q 都築跡地の利用と防災基地づくりについて

跡地の利用計画の一つとして防災基地の利用があります。国・県・周辺地域との調整を。例えば、食料、飲料水、仮設住宅、発電機等エネルギー備蓄。岐阜・瑞穂・大垣市等との役割分担を検討しては。

A 市の基幹防災倉庫を視野に用途検討

土川・総務部長

市の基幹防災倉庫の設置を視野におきながら用途を検討します。周辺各市町とは相互防災協定を締結しておりその中で検討します。

Q ササユリ号宝珠ハイツ高齢者のトミダヤへのアクセス確保

A 復活を検討

高橋・企画部長

その他の質問

- ①合併新市本巣市と市長の自己評価は
- ②本巣市の個人情報保護法への対策と、IT体制について
- ③新町・文殊団地から岐阜市への道路整備について



瀬川 治男 議員

Q 地域の安全は

①最近、バス事故が多発しています。市委託のバス会社に対しての対応は。

②地域の安心、安全のため、パトカー色に青色回転灯を装着した車両による防犯体制は。

③災害時に活躍する単車、四駆車を配置できませんか。

A 青色回転灯の装着を検討

高橋・企画部長

①バス事業者には運転者教育の徹底等、安全管理を図り、安全運転に努めるよう要請をしています。

②現在パトカー色の公用車を一台所有しており、青色回転灯の装着を検討します。

③今後、公用車の更新時に各庁舎への配備を考慮します。

Q 市小口融資条例の現状は

市内企業者の利用状況と金額は。

厳しい状況のおりから利子補給、保証料の補助はできませんか。

A 制度のPRに努めます

服部・産業建設部長

市小口融資条例は、合併に伴い、根尾村から引き継がれ制定されており、市では新たな融資はありません。

現在の利用状況は返済中のものが三件あり、年度末残高は7,103,800円です。

県小口融資利率より0.05%低くなっており、制度のPRに努めます。



● 一般質問 ●



園部 隆雄 議員

Q 東海環状自動車道の本巢区間の建設時期はいつか

この自動車道はすでに、東は関ジャンクションまで開通しています。岐阜御望山トンネルについて、路線の変更など問題が起きていますが、その影響がありますか。

A 明確にはできません

内藤・市長

検討会の結果によるため、現在明確にはお答えできません。事業の促進については国・県に要望していくとともに、関係する道路網の整備や、インターチェンジ周辺の土地利用等の計画を進めていきます。



Q 市内電話番号の一本化は

現在、市内の電話番号が旧本巢町と根尾村、旧真正町と糸貫町が違い、統一できません。電話番号の再編成について、どんな検討がなされていますか。

A 周知期間も含め、概ね2年程度必要

高橋・企画部長

平成15年8月に市内全域を岐阜局の「058」に統一する方向で調整がなされています。根尾・本巢両地域の59全ての自治会及び根尾村・本巢町の両商工会から、市外局番統一についての同意をいただいております。

新局番が決定するまでには、要望書を提出後、周知期間を含めて、概ね2年程度必要となります。

その他の質問
① 道路の街路樹の維持管理。
② 根尾川の洪水対策と堤防の強化について。



大熊 和久子 議員

Q 各自治会からの工事施工の要望への対応は

新市建設計画に基づき、厳しい財政の中でこれから事業に投資されていきます。住民に身近な生活基盤の整備、環境の改善、地域の安全に係る各自治会が直面する課題をまとめ、市に工事施工申請を提出し早期実現を要望していると同っていますが、市の対応及び考え方は。

A 緊急性の高いものから計画的に

服部・産業建設部長

地域の実情を考えますと一日でも早い施行が望まれ、特に道路、河川などの維持修繕工事は、市民の安全確保や、生活環境整備を考えた時、早期の対応が必要不可欠であります。今後も緊急性の高いものから計画的に進めたいと考えます。



● 一般質問 ●



吉村 優 議員

Q 真正廃棄物処理施設の
今後は

現在ある焼却施設周辺は、公共施設・住宅が建ち土地の高度利用が進み、環境への悪影響を懸念しています。また、施設の老朽化も進んでいて、今後いつまでの稼働を考えていますか。

Q 旧真正政田住宅跡地等の
活用計画は

政田住宅と、旧根尾村みどり団地北側一角の土地が未利用地であるが利用計画は。
①政田住宅跡地等の将来は。
②その他に未利用地はあるか。
③年間の総維持費は。

A 本巢地域の中間処理破砕
施設が完成するまで

島田・市民環境部長

平成16年度の粗大ごみ・可燃物の搬入処分量は、82トンで焼却処分しています。16年度と本年度で耐火レンガの修繕をしています。補修を加えていけば、20年程度の使用に耐えると考えています。本巢地域の施設が完成すれば、再検討をします。

A 市の総合計画で

高木・助役

①政田住宅は新市の総合計画の中で、みどり団地の分譲地は引き続きPR用看板を設置し売却につとめます。
②旧本巢町の神海団地跡地、中谷団地跡地、旧糸貫町の数屋工業団地内用地があります。
③除草等の維持管理費は、約76万8千円です。



真正廃棄物焼却施設



後藤 寿太郎 議員

Q 畦畔管理のモデル事業、
3年目が終わるが

日本巢町の平成15年度からのモデル事業でムカデ芝種子をまき雑草を押さえ、畦畔等の管理省力化の成果をみたが、今後の考えは。

A 有効性が認められ、
ムカデ芝を普及させるため
施策を検討したい。

服部・産業建設部長

実証実験しているのは、センチピードグラス(和名ムカデ芝)で、日本巢町のボランティアで取り組んで頂いています。今年で3年目を迎え成績良好な場所は6月初旬でほぼ目的を満たす状況です。今後は農業者自ら管理対策に取り組まれる姿が重要と考えます。

A 身障者・老人の制限規定を廃止した。
高橋・企画部長

①「ササユリ号」は平成16年2月1日に本巢市行政福祉バスの運行及び管理に関する要綱を整備しごなたでも乗ることができまます。

②「もとバス」の運行方針について抜本的に見直し総合的に検討します。

Q 市内特殊学級生徒の
校外活動・交通手段は

市内の知的障がい・情緒障がいの児童・生徒は年2回岐阜地区連合スポーツ大会に出場します。その交通手段に行政バスは使えません。

A 行政バスは目的外使用に関する
要綱があり、該当すれば利用可。

土川・総務部長

本巢市になって全小中学校の教育予算の中に予算措置がしてあります。その中で対応するか、本巢市スクールバス運行規則の中での利用も、教育委員会が認めた場合は利用できますので調整して頂きます。

Q 福祉バス「ささゆり号」の
運行は

①北部老人の足としての福祉バスを住民全てが利用できないか。
②南部線運行の復活を。

● 一般質問 ●



若原 敏郎 議員

Q 本巢市における
観光開発の目玉は

他市町村でも観光開発・特産品のPR等客の勧誘合戦で必死です。

本市も早急に観光開発分野に傾注すべきでは。

①担当職員は何名で。

②本市の奨励地・特産品は。

③樽見鉄道の利用者増は観光客に期待できませんか。

A PRは、仮称
「美濃メガモール」内
インフォメーションで

内藤・市長

①商工観光課職員4名が担当。

②観光地は、「国指定 天然記念物淡墨桜」他、自然を生かした観光振興と、南部地域の商業開発を原動力に元気な地域づくりを図ります。

③商業施設の新駅設置で、施設従業員・利用客で乗客増を期待しています。

Q 地域コミュニティを
増進させるには

研修地十日町市で、大震災時の避難所生活では、地域コミュニティが大切と教わりました。

旧真正地域では実験公民館と幹部研修会制度により、区活動のレベルを維持してきたことが地域コミュニティの増進の一助になったと思います。この制度が廃止された後の指導は。

A 公民館活動は大切なものと
認識している

堀部・教委事務局長

真正地域の実験公民館は、長い間実施され大いに意義があったと思います。発表の機会を通じて地域づくりも進展したことにより、初期の目的は達成とし、16年度で廃止となりました。地域コミュニティは自治会の公民館活動、運営を構成メンバーが自ら考え推進していく中で育つと考え、今後も支援体制づくりに努めます。

その他の質問

本巢市きれいなまちづくり条例に追加を(添書きについて)



大西 徳三郎 議員

Q 名鉄揖斐線敷地の
活用策は

3月末に撤退した名鉄揖斐線の敷地は、政田駅・真桑駅の周辺は利用価値が高いです。このまま放置されれば、負の遺産となり、本市のイメージダウンにもなります。

今後、どのように対処しますか。

A 土地の一括購入が前提

高木・助役

所有する土地を一括購入してほしいと言われており、道路等の拡張にかかる部分的な買取については、一括購入の意思を示した後応じる、と説明を受けています。沿線市町で構成する「岐阜地域公共交通等調査検討協議会」で、軌道敷の購入も含め取り扱いの調査研究を行い、方向性を示すことにしています。

Q 東海環状道ルート変更に
対する見解は

御望山調査検討会で専門委員は、御望山トンネルの掘削が斜面の安全性に影響を与えると指摘し、ルート変更の報告をしました。

ルートの変更は、本市に重大な影響を与えますが、どのような認識・見解ですか。

A 「ルート変更」は影響あり

内藤・市長

東海環状自動車道は、本市の発展に重要な道路であると認識しています。

ルートの変更が事業の進捗に影響を及ぼす可能性もあり、今後の国の動向を注意深く見守りたいとかがえています。



●一般質問●



高橋 秀和 議員

Q 安全で安心できる乳幼児の育成は

乳幼児保育・教育の体制について、総合的な見直しが必要なのは。

A モデル事業の結果等で見直しをします

宇野・健康福祉部長

幼稚園、保育園の二元体制と、施設を共有する一元体制を実施しています。

子どもたちにとっていずれの形態が最善であるか、現在実施中の幼保一元化モデル事業の結果、国の動向をふまえて見直していきたい。

Q 大型ショッピングモールの進出による、青少年への影響は

美濃メガモールの進出により、青少年や学校等の不安感に対する対応は。

A 安全確保を第一に

高橋・教育長

交通事情の変化、不特定多数の人々の出入りが予測されます。学校外での生活における安全確保が肝心と考えています。

児童・生徒の安全意識を一層高めるとともに、教職員の危機

管理意識の高揚を図っていきます。

Q 総合計画の現在状況と実施計画の発表時期は

基本構想素案・

A 基本計画素案の立案

高木・助役

第一次総合計画は、基本構想10年間・基本計画5年間とし、平成16・17年度の2カ年で策定します。

市民意識調査等の実施と分析、市の状況と課題の把握、主要事業の調査を実施し、素案を立案しました。

実施計画は、向こう3年間の具体的な事業内容を定め、毎年度ローリング方式により作成しています。またまとまっていなため、発表できません。

Q 総合計画と財政計画との関係は

A 整合性も視野に入れて

高木・助役

財政の裏付けがあつての実施計画となります。

今後、財政計画との整合性も十分図っていき考えています。



翠 幸雄 議員

Q 消火栓の設置と口径変更はどのようになっていますか

消火栓の口径が50mm、65mmと自治会の中でもバラバラに設置されています。その使用方法・取り扱い等を、本巢消防との連携に依り十分に地域自治会へ説明されていません。

A 消火機能を十分発揮するために、口径65mmが必要

土川・総務部長

火災が発生し初期消火が必要なとき、地域住民の対応ができないのでは。

消防水利の基準により「消火栓は呼称65mmの口径を有するもので、直径150mm以上の管に取り付けなければならぬ」とあります。新たに設置する場合は、口径65mmとしています。

昼間火災の初期消火では50mmが取り扱い易いと思えますが、消火機能を十分発揮するためには65mmが必要と考えます。

従って、口径65mmによる自主防災組織の訓練をお願いするとともに、初期消火にご協力をおねがいます。

■平成17年4月1日現在の消火栓設置数

地域名	50mm	65mm	計
根尾地域	247	26	273
本巢地域	197	253	450
糸貫地域	8	593	601
真正地域	169	140	309
市合計	621	1,012	1,633

● 一般質問 ●



三島 智恵子 議員

Q 合併してよかったという声をどう評価するか

① 子どもの医療費が、8歳まで無料になったこと
② 施設が利用しやすくなったこと
③ 広い地域の人の知恵をだしあえること

A 地域のかべが取れてきたことは喜ばしい

内藤・市長

広い地域の人の知恵を出し合えるなどの意見は、旧町村の壁がなくなったことによる効果だと思えます。
市民の活動意欲が高まるよう、交流の機会の設定や支援を積極的にすすめます。

Q 職員への不満にどう対処

① ビジネスそのもので、住民奉仕の精神がない。
② あつちこつちたらい回し。
③ 幹部は県の顔色うかがいばかりで、市民不在の市政。など、厳しい声が聞かれます。どう、改善されますか。

A 明快・迅速をキーワードに、市民視点に立って仕事を進める

高木・助役

Q 検診方法に改善の余地は

2回も病院へ行かねばならない、時間がかかるなど、検診に不満が出ています。改善は。
A 委託先とも検討し、スムーズに受診できるよう努める

宇野・健康福祉部長

Q 敬老祝い、薄くても広く支給を

「電車がなくなり、バスも不便で、病院へもタクシーを使います。せめて、70歳以上全員に敬老祝いを」という声にこたえますか。

A 70歳以上の方は、4千7百人余り。財政上も無理です。また、少額では喜ばれない。

宇野・健康福祉部長
内藤・市長

Q 斎場建設、総合病院建設の見直しは

A 斎場建設は、総合計画で検討病院は、県の基準もあり無理

内藤・市長



遠山 利美 議員

Q 防犯と安全対策は

市民の生命と財産を守り、安心して暮らせる街づくりは、行政の最も重要な施策であると思われれます。大型交番の設置、防犯灯の増設、住民組織自治会との連携、幅広い厚みのある防犯体制づくりが急務です。

公用車の青色回転灯の設置の予定、本巢市として新たな防犯対策を具体的に。

A 市内の安全対策を強化

公用車の青色回転灯の設置は前向きに検討したいと考えています。

今後、北方警察署及び管内防犯協会などの協調や市民と協働し、市内の安全対策を強化していきたいと考えています。

内藤・市長



● 一般質問 ●



中村 重光 議員

Q 本巢浄化センターに

長屋・石神地区を含めては

本巢浄化センターの計画処理人口最大8100人あり長屋、石神自治会1000人をふくめても十二分に処理できません。財政上の問題を考えると旧本巢町に隣接しているの

A 困難とおもわれます

林・上下水道部長

本巢浄化センターの計画処理人口は8100人で、平成25年度における処理区域内の予定人口となっています。長屋地区820人、石神地区230人を本巢処理区へ編入すると処理区域内人口は7860人で、計画処理人口への到達率が97%となります。計画処理人口が目標年度以前に到達するおそれがあり、困難とおもわれます。3次認可計画を行う中で検討したいと考えています。

Q 岐阜県合併支援交付金

変更は

都築紡績の跡地取得問題で①市と県とどのように打ち合わせして土地購入しようとしたのか。②土地開発公社で購入したいとの事だが財源の対応は。

A 県との認識の相違

内藤・市長

合併市町村支援交付金の充当事業について、翌年度以降の事業実施の証しとなる「工場跡地利用計画」を策定すれば、予算確保ができる旨の指導がありました。県でも7億円の前算が要求されたので、十分採択されるものと考えていました。土地開発公社が金融機関から借入金により当該土地を取得します。その後、市が施設を整備する年度において、土地開発公社からその時点までの利子を含め、買い戻すこととなります。



出村 宏行 議員

Q 名鉄廃線に伴う

軌道敷地利用計画は

名鉄が土地一括売却を希望していると聞きますが、所有者と各地域の自治体が協力して、跡地の有効利用ができるように購入すべきです。

各地区で、便利で安全に日常生活・地域地区間の交流が積極的に行き、さらには広域的な役割の出来る計画が必要です。今後の協議会で強く要望されては。

A 調査研究をします

高橋・企画部長

沿線市町で構成する「岐阜地域公共交通等調査検討協議会」において調査研究を行い、方向を示すこととしています。名鉄が所有する土地を市が一括購入することが基本となっております。本市に関して申しますと、市内に名鉄が所有する土地は約41,500㎡であり、その土地を12年度の固定資産評価額で売却したいとのことでした。



廃止となった名鉄揖斐線軌道敷地跡

● 一般質問 ●



竹 中 光 夫 議員

◎ 借入金による土地購入は延期すべきでないか

県からの補助金7億円が不交付となり、都築紡績跡地2万坪の購入計画を借入金に変更されています。本巢市の財政を健全に維持していく為に、借入金を止め、土地購入を延期すべきではありませんか。

◎ 旧糸貫町の課題事業の推進の為購入をします

溝口・参与

都築紡績跡地購入は、旧町村の課題事業の一つとして、新市に引き継いだものであり購入をします。これ迄議会に於いて十分説明し、17年度予算審議に於いて議会の議決を得ています。

今回この土地購入は土地開発公社に取得申出書を提出し、そこで協議して決定します。市としては事業が決定次第順次買い戻していきます。

◎ 放置自動車等防止条例の施行の現状は

本年4月から放置自動車等防止条例が施行されていますが現在の状況とその対策、処見込みは、どのようになっていますか。

◎ 条例に基づき撤去します

服部・建設部長

本年4月から現在までの状況は、11台の車両の確認がされていますが、1台は県道に放置されているので条例適用外になります。1台は盗難バイクの持ち主が撤去済。残り9台は撤去警告書貼り付け、内6台は所有者が判明した為撤去勧告書を送付しています。が、連絡はありませんし撤去されていません。引き続き条例に基づき手続きを進め対処します。



林 和 治 議員

◎ 砂利採取の規制をしては

砂利採取は表向で、残土の捨て場に利用する為に、砂利を持ち出す道路は悪くなる、地権者と約束した事は守らない、6月20日になっても、田植も出来ない状態です。かかる不正(不良)の業者を規制する条例を市として制定する事は出来ませんか。

◎ 農業委員会での一時転用許可審議及び県との連携を強化します

内藤・市長

砂利採取事業は、砂利採取法に基づいて県知事の許可で行われます。事業そのものを規制する条例は市として制定できません。

市としては、市民の安全、健康、福祉を保持する為指導要綱を設け、市・地元自治会・業者との3者による協定書を締結しています。今年より地権者にも責任があることを自覚してもらおう為誓約書を頂いています。

4月より市の職員が毎日砂利採取パトロールを実施し現場の現状把握につとめています。

各自治会長にお願いし、地元での監視体制の協力もお願いしています。

今後、県や地域とともに業者を厳しく指導・監督していきます。



砂利採取後の農地

● 一般質問 ●



鵜飼 静雄 議員

Q メガモールのゲームセンターは中止の申し入れを

メガモールにアミューズメント(ゲームセンター)が計画されていますが、約束違反であり、中止を申し入れるべきではないですか。

A 要請します

溝口・参与

Q 桜交流ランドの経営改善計画策定を

① 織部の里の営業日・時間を見直しては。
② 交流ランドは「開業以来最大の赤字」。抜本的な経営改善計画を作るべきではないですか。

A 抜本的対策を協議

高木・助役

① 理事会等で検討します。
② 事態の改善に向け、抜本的対策を検討します。

Q 社会的・人的災害にも国保の減免規定を

国保には、自然災害による被害には減免が規定されています。失業や病気などによる困窮の場合も対象にしては。

A いまのところ現行で

島田・市民環境部長

Q 障がい者(児)見舞金の制度変更の説明と理解を

旧糸貫町にあった制度が、存続していますが、中身が大きく変更されました。関係者への周知と理解は。

A 市民に必要な応じた対応をするなど努力します。

宇野・健康福祉部長

Q 住民参加体制の具体化と推進を

A 規定をさだめていきたい

内藤・市長



浅野 英彦 議員

Q 本巢診療所の今後の維持は

本巢北地域の市民は、診療所の存続について、一抹の不安を感じています。

市長として行政改革を推進する今、この施設に対して、どのような考え方及び方針を持っていますか。

A 当面は維持していきます

内藤・市長

本巢診療所は、昭和33年に開設され現在に至っています。現在は合併前と同じ内容で運営して小規模ながら地域の医療に貢献しています。
今後は、根尾診療所も含め行政改革大綱を策定します中で、その中で検討をして行く事になります。
2つの診療所の財政負担が過重となっているのも事実ですが、当面現体制を維持していきます。

Q 本巢地域の公園整備の予定は

本巢地域は、公園整備事業が他地域より遅れている様に思います。

今後どのような計画で公園整備を進められる方針ですか。

A 地域の要望等を参酌しながら検討します

高橋・企画部長

淡墨公園、文殊の森公園のような大きな公園から、都市公園や地域公園など多様にあります。
新市建設計画の中で、快適で質の高い生活環境を創出していく為に必要な施設です。
今後の地域公園の整備については、住民の人数や立地、地域の要望等聞きながら適宜検討します。

● 補正予算決まる ●



真正浄化センター工事現場

◎ 教育費

○ 教育センター関係

心のサポーター（相談員）

設置（本巢小、席田小）

スクーリング・サポート・ネットワーク整備 等々

（地域ぐるみのサポートシステム）

356万円

○ 山口地区ゲートボール場用地取得費等

1,783万円

◎ 農業集落排水特別会計補正予算……2億7,320万円（全員賛成）

*主に真正地区の事業費増

◎ 水道事業会計補正予算……217万円（全員賛成）

*真正地区農業集落排水に伴う拡張工事等

◎ 市税条例の一部改正（賛成44、反対3）

*65歳以上の個人住民税非課税措置の廃止等

◎ 消防団員公務災害補償条例の一部改正（全員賛成）

*補償基準の見直し

◎ 工事請負契約（真正地区農業集落排水）2件（賛成44、反対3）

○ 処理場建設工事 1億8,690万円 上村建設（株）

○ 機械設備工事 5億8,695万円 東武産業（株）

議会議員活動日誌

日	場所	内容
5月9日(月)		文教常任委員会協議会
10日(火)		環境福祉常任委員会協議会
11日(水)		産業建設常任委員会協議会
12日(木)	本巢市民文化ホール	平成17年度本巢市学校教育研究会 総会
	本巢すこやかセンター	本巢市青少年育成市民会議役員会
13日(金)	花フェスタ記念公園	ジャパンプラザ「花フェスタ2005」 開会式
15日(日)	糸貫めぐもりの里	本巢市青少年育成市民会議 総会
18日(水)		議会全員協議会 西部連絡道路建設特別委員会
20日(金)	花フェスタ記念公園	花フェスタ「本巢市の日」
	美濃市「パール石金」	中濃六市議会議長会議
22日(日)	糸貫中学校	本巢市消防操法大会
23日(月)	本巢消防事務組合本部	本巢消防事務組合議会臨時会
24日(火)	糸貫分庁舎	揖斐川流域住民の生命と生活を守る市町村連合 総会
		4 農業委員会統合による新しい 委員会の設置にかかる検討会
25日(水)	東京都 日比谷公会堂	第81回全国市議会議長会定期総会
26日(木)	東京都 全国都市会館	市議会議員共済会 第89回代議員会
30日(月)	本巢すこやかセンター	第6回本巢地域情報化計画検討委員会
31日(火)		本巢市土地開発公社理事会
6月1日(水)	新潟県十日町市など	総務常任委員会 視察研修(3日まで)
4日(土)	スポーツプラザ	花とほたる祭り
5日(日)	大野橋下流	本巢市水防演習
6日(月)	どろぐり村福祉工場	第2回どろぐり村福祉工場祭り
		議会運営委員会
8日(水)	本巢消防事務組合本部	本巢消防事務組合旧穂積地区加入検討委員会
		県道関・本巢線整備促進期成同盟会 監査
12日(日)	岐阜観光ホテル 十楼	平成17年度根尾を語る会 総会
14日(火)		平成17年第2回本巢市議会定例会 1日目

● 補正予算決まる ●

補正予算決まる

今議会で決まった主な議案をお知らせします

◎ 一般会計補正予算…△7億2463万円 (賛成46、反対1)

主な内容

◎ 歳 入

県合併市町村支援交付金

△2億7,454万円

合併特例債

△4億 290万円

(解説)当初予算で都築紡績跡地用地取得費用7億7500万円を計上していました。

そのうち7億円は県の合併支援交付金を充てる計画でした。

しかしその後、県から支援交付金の対象事業にならないとされたため、用地取得は土地開発公社に委託し、支援交付金のうち4億2418万円は防災行政無線整備事業に、残りを減額するもの。

それにしたがって防災行政無線整備に充当する予定だった合併特例債を減額するものです。

◎ 土木費

○ 道路維持補修費

800万円

○ 道路新設改良事業費(根尾大井)

611万円

○ 用悪水路整備事業費

400万円

○ 公園遊具・外灯等の修繕(真正)

150万円

○ 西部連絡道路関係

土地購入費

△4,080万円

用地測量委託料

1,260万円

物件移転等補償費調査委託料

2,179万円

土地評価委託料ほか

620万円

28日(木)		森林開発特別委員会
27日(水)		国道県道整備促進特別委員会
26日(火)	岐阜観光ホテル 十八楼	緑資源幹線 関ヶ原八幡線建設促進協議会 総会
25日(月)	大野町	県道 根尾谷及大野線整備促進期成同盟会 総会
24日(日)	本巢市民文化ホール	例月出納検査 文化講演会
22日(金)	ルネッサンス岐阜ホテル	東海環状自動車道建設促進岐阜県西部協議会及び 国道21号22号及び岐阜南部横断ハイウェイ整備 促進期成同盟会 合同総会
20日(水)	岐阜観光ホテル 大楼	主要地方道 関本線整備促進期成同盟会 総会
19日(火)		議会運営委員会
12日(火)		西部連絡道路建設特別委員会
8日(金)	中津川市	第254回岐阜県市議会議長会議
7月2日(土)	東郷都ホテル 昭和館	議員連盟 第12回定期総会
4日(月)	長野県小布施町など	産業建設常任委員会 視察研修(6日まで)
4日(月)	新潟県上越市など	環境福祉常任委員会 視察研修(5日まで)
7月2日(土)	チサンランド大垣	樽見鉄道マイルールシンポジウム
29日(水)		石川県能美市議会広報特別委員会 行政視察
28日(火)	埼玉県志木市など	文教常任委員会 視察研修(30日まで)
27日(月)		例月出納監査
24日(金)		平成17年第2回本巢市議会定例会 4日目
23日(木)		議会運営委員会
22日(水)		平成17年第2回本巢市議会定例会 2日目
20日(月)		環境対策特別委員会
19日(日)	本巢市民文化ホール	第1回本巢市少年の主張大会
17日(金)	真正分庁舎	環境福祉常任委員会、文教常任委員会
16日(木)	本庁舎、糸貫分庁舎	総務常任委員会、産業建設常任委員会
15日(水)		議員全員協議会 議会運営委員会

●どろんこ探検隊●

地域の自然や歴史を次世代に伝えよう★

どろんこ探検隊

多彩な活動に取り組んでいる
「どろんこ探検隊」(平成11年に発足)を紹介します。



自然観察をする隊員たち



こんな活動を
しています

- 市内の**自然観察調査**を通して、実態を把握する。
- 自然の復活(改善)**の推進。
- 自然、生物**との触れあいの場づくり。
- 地域の歴史**を研究し、文化の変遷・先人の功績等から過去の糸貫の姿を把握し、今後のあるべき姿を研究。



はにわ作りに挑戦



釣り体験…ただひとり魚をゲット!

事務所 本巢市屋井936-1 寺町 茂



議会だより編集特別委員会

◎三島 智恵子
若原 敏郎

○村瀬 明義
長谷川 勝彦

川村 高司
吉田 建夫

鵜飼 静雄
国井 博